

令和5年度NPO活動促進助成事業 採択事業の紹介 (事務局作成抜粋版)

採択事業	SDGs推進事業	採択分野	人間分野	交付決定額	500,000円
法人名	特定非営利活動法人 Special Discovery Supporters				
事業名	子どもが安心して学べる地域づくり事業～“地域が校庭”を合言葉にした活動～				

事業収支予算

収入

項目	金額(単位:円)	主な内容
助成額	500,000	
自己資金	103,916	
事業収入等	2,100,000	利用料等
その他	0	

支出

項目	金額(単位:円)	主な内容
会場費	10,000	講演会場費
通信運搬費	0	
旅費交通費	65,000	交通費
消耗品費	42,000	印刷用消耗品等
備品費	99,660	ICT機器
委託費	48,256	ポスター印刷
謝金	110,000	講師謝金
人件費	2,329,000	アルバイト等
その他	0	

事業費合計 2,703,916

事業計画

事業の目的

- 「子どもが安心して学べる地域社会をつくる」こと。様々な理由により公教育制度の狭間で悩み不登校等、学校教育現場では学ぶことが難しい子どもを対象として、それらの子ども達の学びの場・学びの機会を提供すること。

事業の内容

- フリースクール運営事業(居場所づくり事業/学習支援事業)
 - ・多様な生き方をする大人との出会い及び学びを大切に、公教育カリキュラムに加え生き方等の講座を開催する。生徒一人一人の学習進度に応じた勉学の対応に加え、希望を現実可能なものとする為、本人及び保護者との対話を大切に、希望の実現に向けてのプロセスをともに歩む「マイプロジェクト学習」を取り入れ、個別支援教育を行う。フリースクール間連携として地域のフリースクール間での生徒間交流、サポーター相互派遣等を行う。
- 不登校及び起立性調節障害等、生徒個々が抱える心身の状況に応じた対応に関する研修/講演事業
 - ・不登校の事象及び起立性調節障害についての理解と基本的対応方法を学ぶ機会としての講演会・シンポジウムを実施する。

事業の効果

- 子どもにとっての学びの本質的な理解と、周囲の大人の接し方への変化
- 不登校の事象についての周囲の理解と支援策の拡充
- 子どもにとって「地域が校庭」と認識されること